

指定管理者のモニタリングシート

1. 基本情報

確認年月日:令和 7年 月 日

施設名	盛岡市動物公園		
住所	盛岡市新庄字下八木田60番地18		
指定管理者名	株式会社もりおかパークマネジメント	所管課名	公園みどり課
指定管理料(年額)	99,396,000円		
今回確認期間	令和 5 年 10 月 1 日 から令和 6 年 9 月 30 日 まで (12 ヶ月間)		

2. 業務の履行状況の確認について

(1)稼働実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		289 日	289 日
延べ利用者数		180,000 人	161,765 人
主要事業 開催回数	飼育動物の展示	289日	289日
	園内イベント(自主事業)	1460	1533

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	適・要改善
施設の 効用 の 発 揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	適・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	適・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	適・要改善
管理 確 保 力	適正な人数の職員が配置されているか。	適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	適・要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報保護	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	適・要改善
	あらかじめ市に協議すべき事項について、適時に協議がされているか。	適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	適・要改善

3. サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	適・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か	適・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	適・要改善
要苦望情	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	適・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	適・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	適・要改善

4. 指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

JAC環境動物保護財団の助成金を活用してシマウマパドックの改修やゾウの自動給餌機を設置し、動物が過ごしやすい環境への配慮を強化しました。 ビューマ増築放飼場の緑化計画を進めるにあたり、寄付付きの体験イベントの実施やオリジナルグッズの販売を行い、暖かいご寄付を活用して緑化改修工事を実施することができました。 車いすで園内を回る際、側溝の段差がネックとなっていたので、自家修理にてモルタルで側溝を埋め通りやすくしました。 退園口にイルミネーションを施し、お帰りの際にも楽しんでいただけるようにしました。 冬眠などで展示できない動物達の等身大パネルを作成して設置し、フォトスペースとしてお楽しみいただきました。

5. モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
リニューアル2年目となり、お客様からは好評を頂いておりますが、季節ごとに売店ではイベントを実施し、展示場にはフォトスペースを設置したりと楽しんでもらうための工夫を行ったものの、なかなか集客につながらなかったのが現状です。今後もリピーターを獲得するための工夫を提案・検討し、何度でも来園したくなる環境づくり、動物福祉、環境保全、学習の場として充実をはかって参ります。	リニューアル直後よりも入園者数の伸びは落ち着いているが、指定管理者は地元企業等と協力しながら様々な事業を展開しており、リピーターの増加や入園者数の確保に寄与している。安定的な入園者数の確保と、特に冬期の入園者数増加のため、盛岡市動物公園ならではの魅力発信に引き続き取り組まれない。